

フランス発行／フランス国立造幣局鑄造
『フランス 1500 年の歴史シリーズ～クロヴィス 1 世から共和国まで～』
第 1 次 50 ユーロ金貨・10 ユーロ銀貨
7 月 22 日（金）より国内予約販売開始

泰星コイン株式会社（本社：東京／社長：岡 政博）は、7 月 22 日（金）より、フランス発行/フランス国立造幣局鑄造『フランス 1500 年の歴史シリーズ～クロヴィス 1 世から共和国まで～』第 1 次 50 ユーロ金貨、10 ユーロ銀貨の国内予約販売を開始致します。このシリーズは、フランスの歴史と伝統を記念して、国の歴史を代表する国王、皇帝、大統領など、15 人のリーダーを描く新しい記念コインシリーズです。コインデザインを担当するのは、2010 年夏からフランス国立造幣局のアーティスティック・アドバイザーに就任した、世界的に有名なオートクチュールデザイナー、クリスチャン・ラクロワ氏です。本シリーズは、1 年間に 3 種類のデザインが発行され、2011 年から 2015 年まで、5 年間に渡って計 15 種類のコインが発行されます。

この壮大なシリーズの第 1 弾を飾るのは、フランク王国の初代国王として、初めてフランク人を統一し、カトリックへ改宗させたクロヴィス 1 世（466-511 年）です。50 ユーロ金貨、10 ユーロ銀貨ともに共通の、古代コインを思わせるシンプルなデザインで、艶消しを施したアンティーク仕上げとなります。50 ユーロ金貨（重量 8.45 グラム、品位.920、直径 22.00 ミリ）の発行数は 1,500 枚、国内割当数わずか 15 枚と稀少。10 ユーロ銀貨（重量 22.20 グラム、品位.900、直径 37.00 ミリ）の発行数は 20,000 枚、国内割当数 50 枚ですが、5 年に渡り発行されるシリーズの第 1 貨であり、完売必至となっています。

■世界的デザイナー、クリスチャン・ラクロワ氏がデザインする初の記念コイン

フランスが満を持して発表した、国の象徴ともいえる人物をテーマにした本記念コインシリーズ。昨年7月に、フランス国立造幣局のアーティスティック・アドバイザーに就任したファッションデザイナー、クリスチャン・ラクロワ氏がデザインを一任された、初の記念コインです。ラクロワ氏は、1951年、フランス・アルル生まれで、1980年代にオートクチュールの代表的デザイナーとなりました。近年では、1997年に老舗銀製品ブランド「クリストルフ」と組んでテーブルウェアのデザインを手がけたり、2005年当時デザイナーを務めていた「エミリオ・プッチ」でエールフランスの客室乗務員の制服をデザインしたり、2008年には「アルル国際写真フェスティバル」でゲストキュレーターを務めるなど、ファッションの領域を超え、多岐にわたり活躍しています。この度のフランス国立造幣局のアーティスティック・アドバイザー就任、記念コインのデザインを手がける事柄は、彼の活躍ぶりから、極自然な流れであった事が理解できます。

クリスチャン・ラクロワ氏からのメッセージ

クロヴィス1世からミッテランまで、1500年のフランスの歴史を辿る15枚のコインをデザインすることは遣り甲斐あるプロジェクトでした。最大のチャレンジは、フランスを代表する国王、皇帝、大統領をいかに再現するかでした。初めは画期的なデザインを考えていましたが、最終的には古代コインのようなシンプルなデザインにして、裏面にそのリーダーを象徴するシンボルを描きました。子どもの頃から歴史の本を読んできた者として、国を代表する歴史的人物を再現するプロジェクトに参加出来たのは大変名誉なことです。

フランス国立造幣局アーティストック・アドバイザー クリスチャン・ラクロワ

■フランスにとって重要な15人のリーダーを描いた、5年に渡る壮大なコインプログラム

本シリーズは、1年間に3種類ずつ、異なる人物をテーマにデザインしたコインが発行され、2011年から2015年まで、5年間に渡り計15種類が発表されます。

2011年発行	クロヴィス1世	カール大帝	シャルル2世
2012年発行	ユーク・カペー	フィリップ2世	ルイ9世
2013年発行	ルイ11世	フランソワ1世	アンリ4世
2014年発行	ルイ14世	皇帝ナポレオン1世	皇帝ナポレオン3世
2015年発行	レイモン・ポアンカレ	シャルル・ド・ゴール	フランソワ・ミッテラン

記念すべき第1次貨は、フランスの基礎を築いたフランク王国初代国王クロヴィス1世(466-511年)です。481年に即位後、ライン川北岸のフランク人を統一、勢力を拡大。ゲルマン民族諸王として初めてカトリックに改宗したことを機に、ガリア領内のローマ系市民との絆を強化。フランク王国の領土を北海からピレネー山脈まで大きく拡張し、南フランスを支配していた西ゴート王国をイベリア半島に押し込みました。クロヴィス1世は、508年にパリに都を定めました。

■コインデザイン 第1次 クロヴィス1世

シリーズで発行されるのは、50ユーロ金貨と10ユーロ銀貨の2種類で、各人物ごとのデザインは共通。第1次 クロヴィス1世のコインデザイン表面は、メロヴィング朝の王冠を纏うクロヴィス1世の肖像が描かれ、その周りを彼の名前「C L O V I S」が囲んでいます。発行年号の「2011」の刻印と、その左側には130年以上もフランスのコインに刻まれ続けている「豊穡の角」と呼ばれるミントマーク（造幣局を示す刻印）、右側には、丁度2011年の今年に切り替わった、フランス国立造幣局の総彫刻師が職を辞すまで刻まれる総彫刻師の識別マークが刻まれています。裏面には、クロヴィス1世が洗礼を受けたランス・ノートルダム大聖堂の洗礼盤、彼の在位期間「481-511」、ハトが描かれています。

<発売概要>

額面/材質	重量 (g)	品位	直径 (mm)	発行数(枚)	国内割当数(枚)	状態	販売価格
50ユーロ 金貨	8.45	.920	22.00	1,500	15	アンティーク仕上げ	92,000円
10ユーロ 銀貨	22.20	.900	37.00	20,000	50	アンティーク仕上げ	10,000円

※アンティーク仕上げとは、表面に艶消しを施した、古いコインの風合いを出した仕上げのことです。

※価格は全て税込。

【発行国】フランス【製造元】フランス国立造幣局【コイン総輸入元】泰星コイン株式会社

【ご購入方法】『フランス1500年の歴史シリーズ～クロヴィス1世から共和国まで～』第1次50ユーロ金貨、10ユーロ銀貨は、泰星コインでお買い求め頂けます。

●インターネットでのお申込み

【泰星コインweb サイト】<http://www.taiseicoins.com/product/france1500/>

●お電話でのお問い合わせ／お申込み：0120-07-8222（受付時間9：00～17：30※土日祝日休）

・泰星コインショップ（午前9時～午後5時30分 ※日祝日及び第2・4土休）

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-23-2 UBG 東池袋ビル 1F（JR 山手線 大塚駅から徒歩 8 分/東京メトロ有楽町線 東池袋駅から徒歩 7 分/都電荒川線 向原駅から徒歩 5 分）

発売：2011年7月22日（金）全国一斉予約販売開始

このニュースリリースに関するお問合せ先

泰星コイン株式会社

『フランス1500年の歴史シリーズ～クロヴィス1世から共和国まで～』

第1次 50ユーロ金貨、10ユーロ銀貨 事務局

担当／清瀬・黒岩

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-23-2 UBG 東池袋ビル 1F

TEL 03(3590)8310 FAX 03(3590)7088 e-mail: press@taiseicoins.com

<http://www.taiseicoins.com/product/france1500/>